

(注意事項)

- ・前年度に推薦依頼のあった主な奨学金の一覧です。現在の募集等については、学務情報システム、または各系掲示板で情報を確認してください。学年は募集開始時の対象学年に○をつけております。
- ・願書や募集要項に記載がない場合は、該当の項目が空欄になっています。確認したい場合は、学生支援係(022-795-5822)にお問い合わせください。
- ・留学生向けの奨学金については、工学部・工学研究科HP内の「外国人留学生のための奨学金情報」を参照すること。(URL: <https://www.eng.tohoku.ac.jp/intl/fstu/scholarship.html>)

※締切が早い順にソートしています。

2022/7/1時点

名称	種別	金額	支給期間	募集開始	締切	結果通知	募集人員/ 対象学生	学内選考 書類	B1	B2	B3	B4	M1	M2	D1	D2	D3	併給 (特に指定 が無い場合 は空欄)	その他条件等	
新日本奨学会	給付	58,000円/月	1年間(最長 4年間)	R3.3	R2.4.2	R3.6	1名	要			○	○	○					可	・令和3年4月時点において、修士1年、学業成績・人物 優秀で、健康、学費の支弁が困難 ・東京で実施する選考面接に出席が可能なもの	
種とまと財団	給付	80,000円/月	2021.4月よ り正規の最 短修7月	R2.8	R2.9.24	R3.12	1名	要			○	○	○					不可 ※日 本学生支援 機構奨学金 は可	・日本国籍、学部3年生で4年生へ進級予定、または 4年生で学内の修士課程進学が決定していること ・経済的な理由により学費の支弁が困難 (応募者多数の際大規模自然災害被害者を優先する) ・学業優秀、健康、品行方正	
林レオロジー記念財団	給付	大学院生: 50,000円 大学生:30,000 円 (月額)	2021.4月よ り最短就業 年限	R2.8	R2.10.8	R3.2	学部生、博 士前期課程 各2名以内	要		○	○	○	○					他奨学金と の併給可	未来に役立つ理論・メカニズムの設計工学・ロボット工 学・AI技術・IT技術・制御工学等の自動製造システムの 学問を習得又は学術研究を志す以下の方 a) 令和3年4月に大学3年か大学4年に進級する人、 又は修士1年生に進学を希望する人若しくは修士2年 に進級する人 b) 品行方正・学習意欲高く学業成績が一定水準以上	
坪井一郎・仁子学生支援 プログラム	給付	学部: 40-80万/年 大学院: 60-100万/年	2021.4~ 2022.3	R2.9	R2.11.2		全国で10名	不要		○	○	○	○	○	○	○	○	○	明記なし	・2021.4月時点 大学3年以上または大学院生 (修士課程優先) ・日本在住の外国籍・元外国籍で以下該当者 - 難民(インドシナ・条約難民・第三国定住難民)及び - その子弟 - 中国帰国者三世、日系定住者(中南米など)二世 - 上記と同等の事情があるものも対象 - 在留資格「留学」の方は対象外
仙台市奨学金返還支援事業	返還助成	最大年18万円を 3年間	募集要項確 認	R2.11	R2.11.9		年間140名 程度 先着順	不要			○	○		○				○	—	・新卒者として対象企業に正規雇用される者 (大学、大学院、既卒3年以内含む) ※在学中に制度への申請が必要 ・対象企業に就職し奨学金返還していること ※全対象企業はホームページに記載あり ・対象とする奨学金 日本学生支援機構・自治体の貸与型奨学金
山形県若者定額奨学金 【産業団体等連携枠】	返還助成	上限額=2万6千 円×令和2年4月 以降の貸与月額 ※奨学金返還残 額などにより異 なる場合がある	市町村によ り相違する ためホーム ページ等を 参照	R2.11	R2.11.30		—	不要		○	○	○		○				○	—	・山形県内の高校、特別支援学校高等部、専修学校高 等課程卒業生 ・修士2年以上、学部2年以上で令和4年3月以降卒業予 定で卒業後の就業先が未決定の方 ・日本学生支援機構第一種・第二種奨学金、県内市町村 の奨学金を受けていること ・卒業後6ヶ月以内に指定企業に就業し3年以上継続見 込みがある方(指定企業についてはHP参照) ・卒業後6ヶ月以内に山形県内に居住、3年以上続けて住 む予定の方
JEES・ソフトバンクAI人 材育成奨学金奨学生	給付	月8万円 一時金4万円	R3.4~R4.3	R2.10	R2.12.4	R3.3	4名	要					○						可	・令和3年4月時点で修士課程1年生 ・人工知能分野(情報工学、情報科学、統計学)の学修・ 研究に励む者 ・品行方正・成績優秀、学修の目的計画が明確で支援効 果ある者 ・令和3年9月30日時点で28歳未満 ・社会人学生(休職中を含む)でない者
さほうと21生活支援プロ グラム	給付	大学生:年額 24万円	2021.4月~ 2022.3月	R2.11	R3.1.13		全国で 20名前後	不要			○	○							可	・日本在住の外国籍・元外国籍の学生で2021年4月に 日本の大学に通学中で以下いずれかに該当する方 a) 難民とその子 b) 日系定住者または中国 帰国者の子 など c) a, bと同じような事情のある外国 籍の学生(留学生は不可) ・学費の負担が困難な方 ・さほうと21の実施する研修行事等に参加可能な方 (交通費支給)
帝人久村奨学生 (修士課程)	貸与	80,000円/月	2021.4~ 正規最短修 業年限まで	R3.1	R3.2.19	R3.6	1名	要			○	○							可	・2021年4月に修士進学決定(見込み可)している学生 ・卒業後、帝人奨学会指定の大学研究機関等で学術 研究活動に貸与期間の2倍の期間従事した場合には、 返還が免除となる。 ・帝人への入社等その他の付帯義務なし
荒井芳男記念財団 給付型奨学金	給付	年額10万	最短修業年 限	R3.2	R3.2.28		全国で 30名程度	不要		○	○								可	・大学2~4年(2021年2月1日現在) ・機械系、化学系、電気系 ・2020年4月1日現在、23歳以下 ・最短就業年限にて卒業見込みがあり、財団指定の報告 書を期限内までに提出できるもの
佐々木泰樹育英会建築 専攻学生奨学金	給付	学部生 500,000 円(年額・月額) 大学院生 1,000,000円(年 額・月額)		R2.7	R3.2.28		建築専攻の 学生/ 全国で5名 程度	不要	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可	・考え方が優れているもの ・建築学及び建築文化の発展に寄与するという志と熱意 のあるもの ・建築士として独立し東京都で開業を志すもの ・4/1現在29歳以下
昭和奨学会	貸与	30,000円/月	採用時~ 正規最短修 業年限まで	R3.3	R3.3.18		2名	要		○									可	・学部3年生(他の奨学金受給者も可) ・成績優秀であること(専攻学科の指定なし) ・令和3年4月1日現在、年齢22歳以下 ・学部卒業と同時に、社会の第一線で活躍せんとす る者(大学院修士課程修学を希望する場合は、その間 手続の上、返還を猶予する)
フジタ奨学金	給付	年間50万円	最短修業年 限	R3.4	R3.3.22		1名	要		○	○		○						不可 日本学生支 援機構、大 学独自の ものは可	・建築系・土木系・機械系・人間環境系 4月に学部3年生か修士課程に進級する日本国籍者 将来まちづくりやインフラ整備など建設業を通じて社会 貢献したい方 ・家計支持者の年収が800万円未満 ・フジタが開催する行事に出席可能な方
フジシール財団	給付	学部3年生: 50,000円/月 修士1年生: 60,000円/月	採用時~ 正規最短修 業年限まで	R3.2	R3.3.30	R3.7	2名(学部1 名、大学院 1名)	要		○	○	○	○						不可 (日本学生 支援機構奨 学金は可)	・学部3年生、修士1年生 ・向学心に富み、学業優秀かつ品行方正 ・ハツケージに興味・関心があるもの ・チャレンジ精神が旺盛で国際感覚を持つもの
いわき市奨学金奨学生	貸与	40,000円/月	R3.4月~正 規の修業年 限	R3.2	R3.3.31		全国で12名	不要	○	○	○								不可	・品行が正しく、学業成績が優秀である大学生 ・いわき市内に引き続き1年以上住所を有していたこと ・経済的な理由で学修が困難と認められるもの ・国、県又は他の団体から同種類の奨学金の貸与又 は給与を受けていない者 ・本人の生計を主として維持する者の所得金額が、一定 の所得基準額以下である
鹿島育英会一般奨学生	給付	年額60万円	2年間	R3.2	R3.4.1	R3.6	土木系3 名、建築系 3名	要			○		○						可 財団から過 去受給して いた方は不 可	・土木建築系のみ学部3年又はMC・DC1年 ・保護者の年収は原則1,000万円以下/応募時 年齢30歳未満
エス・シー・ビー育英奨学会 (大学院博士前期課程)	貸与	50,000円/月	正規の最短 就業年限	R3.1	R3.4.2		1名	要			○	○	○	○					可	・2021年4月1日現在、修士1年または2年 ・留年をしていないこと(実質留年を含む) ・最短就業年限で卒業(修了)見込み ・原則として化学に関わる研究内容を専攻 (応用化学、物質科学、天然物化学、材料科学、電機 物理科学、生物学、薬学、農芸化学等) ・学業優秀、品行方正、明朗闊達な者 ・貸与終了後、大阪有機化学工業(株)に入社し、社員と して5年以上勤務した場合返還免除の制度あり
山岡育英会特別奨学生 (院生)	給付	60,000円/月	R3.4~R5.3 までの2年 間	R3.2	R3.4.2		機械系のみ 1名	要					○						可	令和3年4月に博士課程前期2年に進学する機械工学系 専攻の者
日鉄鉱業奨学会	貸与	30,000円/15,000 円選択	正規の最短 就業年限	R3.3	R3.4.2		3名(先着 順)	要	○	○	○								可	・学部1~4年次(日本国籍を有する者) ・指定する学部・学科等はなし ・学費負担者の年間収入が1,400万円未満の者
あしなが育英会(病気・災 害・自死遺児の大学奨学 生)	貸与および 給付	一般 70,000円 (貸与4万円+ 給付3万円) 特別 80,000円 (貸与5万円+ 給付3万円) 以上月額	R3.4月から 最短修業年 限	R3.4	R3.4.5	R3.6	全国で16名 程度	不要	○	○	○	○							可	・学部全学年 ・保護者(父又は母など)が、病気や災害(交通事故を 除く)もしくは自死などで死亡、または1~5歳の障害認 定を受けており、経済的援助必要な23歳未満の者
上越学生寮奨学生	貸与	大学生:70,000 円/月 大学院生: 100,000円/月	採用時~ 正規最短修 業年限まで	R3.3	R3.4.9		-	不要	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可	上越市、妙高市、糸魚川市に3年以上住所を有した人 で、各市の中学校または高校を卒業した人のうち、学業 に優れた学生等で以下のいずれかに該当する人 ・大学生 ・大学院生 ・学術研究者(大学若しくは大学院を卒業し研究活動をし ている人)
いであ環境・文化財団	給付	20万円 (1回限り)	R3.4月~ R4.3月	R3.3	R3.4.9	R3.7	2名	要	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可	・学部2年生以上大学院生まで(令和3年4月1日現在) ・環境分野を専攻する学生で、将来活躍を志すもの ・大学の正規課程において、将来、環境保全の分野で 社会貢献を目指すための専門科目を専攻していること (シンポジウム等での発表や環境政策提言等を行った 経験があれば尚可) ・大学からの推薦を受けることができること ・別途定める学力基準を満たしていること
CTC未来財団	給付	60,000円/月	2021.4~ 2023.3	R3.4	R3.4.12	R3.5	全国で 10名	要			○								可	・学部3年次編入学生の募集 ・就学状況及び生活状況について適時報告できること ・2021.4月1日時点で22歳以下 ・学力及び家計基準を満たす品行方正、学業優秀な者

名称	種別	金額	支給期間	募集開始	締切	結果通知	募集人員/対象学生	学内選考書類	B1	B2	B3	B4	M1	M2	D1	D2	D3	併給 (特に指定が無い場合は空欄)	その他条件等
ナガワひまわり財団	給付	30,000円/月	正規最短就業期間	R3.2	R3.4.13	R3.7	全国で60名	要	○	○	○	○	○	○				可	・学部2-4年、修士 ・前年度までのGPAが3.0以上の者 ・家計基準 給与収入800万未満、or自営業400万未満 ・4/1時点で、大学生は満23歳・大学院生は満25歳以下 ・学費の支弁が困難、心身ともに優れている者 ・指導教員の推薦する者
上田記念財団	給付	50,000円/月	2021.4~2023.3	R3.2	R3.4.16	R3.5	2名(土木系、建築系のみで推薦)	要			○	○						可	・R3年4月現在、土木工学系の学部3年または修士に進学する者 ・大学院3年は23歳未満、修士課程1年は25歳未満の者
日鉄鉱業奨学会(給付)	給付	30,000円、10,000円/月どちらかを選択	2年間	R3.3	R3.4.19	R3.6	3名	要		○	○	○						不可 学生支援機構、学校独自の給付奨学金とは可	・学部3年生または修士1年生 ・機械、電気、化学、土木のいずれかを専攻する者 ・学費負担者年間所得 1000万以下
TAKEUCHI育英奨学会	給付	60,000円/月	2021.4月から2年間	R3.4	R3.4.21	R3.7	全国で70名	要			○	○	○					併願可	・理工系の学生で長野県出身 ・学部2、3年生あるいは修士1年 ・品行方正、志操堅固、健康で成績優秀 ・経済的な理由から修学困難
石川県奨学生	貸与	44,000円/月	正規の最短修業年限	R3.4	R3.4.22		全国で80名	要	○	○	○	○						日本学生支援機構との併給不可	・保護者が石川県内に現在に引き続き3年以上居住していること ・緊急採用の措置あり
味の素奨学会	貸与	学部生: 自宅通学3万円 自宅外3.5万円 大学院生: 自宅通学4万円 自宅外4.5万円(月額)	採用時~正規最短修業年限まで	R3.4	R3.4.23		1名	要			○	○	○	○	○	○	○	可	・学部3.4年生、大学院生 ・化学をはじめ理系全般 ・返還免除制度あり
北野財団	給付	30,000円/月	正規の最短修業期間	R3.4	R3.4.23	R3.7	1名	不要		○	○	○	○	○				可	・学部2~4年生、修士1~2年 ・前年度のGPAが3.00以上 ・世帯収入 給与収入/800万未満、自営/400万未満
清水育英会奨学生	給付	大学生、大学院生とも: 50,000円/月	大学生: 2021.4月から2024.3月 大学院生: 2021.4月から2023.3月	R3.3	R3.4.26	R3.8	全国で73名	要			○	○	○	○				可	・建築、土木又は都市計画等を専攻 ・大学・修士課程(学部1年は除外) ・大学生は23歳以下、大学院生は38歳以下 ・心身ともに優れている者、GPA3.0以上 ・給与収入世帯合計700万未満/自営その他 350万未満
みずほ育英会	貸与	月額 学部生5万円 大学院生6万円	最短修業年限	R3.3	R3.4.27		3名	要	○	○	○	○	○	○	○	○		他民間奨学金とは不可 JASSO、学内とは可 授業料免除、学術振興会特別研究員とは可	・社会人を除く学部・大学院生/保護者年収900万円以下
JEES・太平洋セメント奨学金	給付	50,000円/月	R3.4~R5.3	R3.3	R3.4.28	R3.7	2名	要			○	○	○	○				可	・令和3年4月時点、学部3年または修士1年 ・電気・機械分野を専攻する日本人学生 ・経済的支援を必要とする品行方正、学業成績優秀な者
野崎わかば会	給付	30,000円/月	2021.4月から卒業まで	R3.3	R3.4.30	R3.7	1名	要			○	○						可	・電気情報理工学科2年または3年 ・成績優秀かつ人物に優れ、経済的に学業の継続が困難と認められ財団の目的に合致する者
富山県奨学生	貸与	51,000円/月	令和3年4月から最短修業年限	R3.4	R3.5.6		-	不要	○	○	○	○						貸与型奨学金との併給不可。給付型との併給可能(日本学生支援機構との併給には特例あり)	・保護者等が富山県に住所を有する学部生 ・評定平均が3.5以上
佐藤定雄国際奨学財団	給付	30,000円/月	2021.4月から2年間	R3.4	R3.5.6	R3.8	2名	要				○	○	○	○	○		可	(機械系(機械工学系専攻)で推薦) ・学部2、3年 ・日本の大学に通うもの ・2021年4月に博士課程前期2年の過程に入学(進学)する機械工学系専攻の者
きらやか銀行教育福祉振興基金	貸与	30,000円以内/月	正規最短修業年限	R3.2	R3.5.7		-	不要	○	○	○	○	○	○	○	○		可	山形県に本籍又は現住所をおくもの学部・大学院
庄慶会	貸与	52,000円/月	R3.4月から最短修業年限	R3.4	R3.5.7		明記なし	要	○	○	○	○	○	○				可	・生計に困難のある家庭(低所得世帯や母子・父子世帯、兄弟姉妹が学生で出費が多い世帯、長期療養者を抱える世帯、突然の事情で収入が大幅に減った世帯)の学部生 ・心身共に健康で、ひたむきに勉強したいとの意欲と気力をもっていること
似鳥国際奨学財団奨学生(下期)	給付	50,000~80,000円/月	2021.10月から2022.9月まで	R3.4	R3.5.10		全国で最大100名(上期下期合わせて)	不要	○	○	○	○	○	○				不可	・2021年10月で学部1年~4年、修士1、2年 ・日本国籍を有する者(永住権、定住権を有する者も可) ・選考結果に応じて、優秀者には月額最大3万円の学習奨励金を追加支給
戸部真紀財団奨学生	給付	50,000円/月	1年間(2021.4~2022.3)	R3.2	R3.5.11	R2.12	全国で45名	不要			○	○	○	○	○	○		可	・化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ学、経営学を専攻している者 ・学部3-4年生、修士、博士課程 ・年齢が2021年4月1日現在で30才以下の者 ・日本人・留学生(留学生は私費留学に限る)
常磐奨学会奨学生	貸与	35,000円/月	正規の最短修業年限	R3.3	R3.5.12		全国で5名	不要	○	○	○	○						可	・福島県いわき市・茨城県北茨城市及びその周辺地域居住者の子弟
池田育英会トラス奨学生	給付	17,000円/月	正規の最短就業年限	R3.2	R3.5.14		5名	不要			○	○	○	○	○	○		可	愛媛県の高卒卒業または保護者居住/2年以上の学部生・大学院生(学年不問)
パロック村井博之財団	給付	30,000円/月	2021.3より2022.4月までの1年間	R3.4	R3.5.14		全国で30名	不要	○	○	○	○						他の給付型奨学金を受給していないこと ・財団企画行事(贈呈式等)に参加できるもの	
鷹野学術振興財団	給付	月額5万円×12ヶ月	1年間	R3.3	R3.5.17		若干名	不要	○	○	○	○	○	○				不可 (日本学生支援機構奨学金ならびに大学独自の奨学金は可)	・令和3年4月1日現在、大学の1~3年次もしくは大学院修士課程の1年次 ・卒業後「製造業への就職を希望」していること ・過去に鷹野学術振興財団の奨学生に採用されたことがないこと ・外国人(日本国籍を有しない者)の場合は、日本語の読み書きに習熟していること
高島科学技術財団	給付	50,000円/月	2021年4月から2023年3月まで	R3.2	R3.5.21	R3.8	1名	要	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可	・学部1、2年生と大学院生1年生 (2021年4月1日現在、年齢30歳未満) ・学業成績・人物ともに優秀で、かつ健康でありながら学費の支弁が困難である者
朝鮮人奨学生	給付	年額20万円	2021.4月~2022.3月	R3.4	R3.5.22		明記なし	不要	○	○	○	○						※日本学生支援機構を除く他の給付制の奨学金との併給は不可。但し応募は可能	・学部1に在籍する30歳未満の在日朝鮮人学生(本国からの留学生を除く) ・奨学会指定行事及び後援行事に積極的に参加する意思のある者
トヨタ女性技術者育成基金奨学生	貸与	年間60万円	正規の最短修業年限	R3.3	R3.5.23		全国で100名	不要			○	○	○					可	・大学1年生・3年生の女性、大学院1年生の女性 ・学業成績優秀で、将来製造業者でものづくりに関わる女性エンジニアとして活躍して意欲、熱意のある方 ・日本国籍を有し、日本に居住 ・基金支援企業に入社した際、製造業社入社時の免除制度あり
茨城県奨学生	貸与	40,000円/月	R3.4月より正規の修業年限の残期間	R3.4	R3.5.26		全国で60名	要	○	○	○	○						併願可 日本学生支援機構とは併給不可(給付型は併給可)	・茨城県内居住者の子弟である学部生 ・健康で人物、学業ともに優れていること ・経済的理由により修学に困難があると認められること
八戸市奨学生	貸与	40,000円/月	正規の最短修業期間	R3.5	R3.5.28		全国で24名	要	○	○	○	○						可	・保護者が八戸市に現在まで2年以上続けて住所を有する世帯に属する学部生 ・学業成績が優秀であり評価平均が3.0以上
松江市ふるさと奨学金	貸与	47,000円/月	令和3年4月より正規の最短修業年限	R3.3	R3.5.31		予算の範囲内で決定	不要	○	○	○	○						可	・学部生 ・卒業後松江市内に居住する意思を持つ人 ・父母又はこれに代わる人が松江市に居住 ・経済的な理由により学費の支払いが困難 ・出身学校長が推薦する学業成績が良好な人
松江市高井奨学金	給付	19,000円/月	令和3年4月より正規の最短修業年限	R3.3	R3.5.31		直接応募(本部より情報あり)	不要	○	○	○	○						可	・学部生 ・父母又はこれに代わる人が松江市に居住 ・経済的な理由により学費の支払いが困難な人 ・出身学校長が推薦する学業成績が良好な人
いよさか奨学会	給付	年額48万円	修士の2年間	R3.4	R3.5.31	R3.8	全国で18名	不要					○					可	・令和3年4月1日時点30歳未満の日本国籍修士1年 ・学費の支弁が困難(詳細規定あり) ・GPA3.0以上
山村育英奨学金	給付	年48万円	学部3年・4年次	R3.4	R3.5.31		全国で10名	不要			○	○						可	・学部3年生 ・2021年4月1日時点で25歳以下であること ・経済的な理由により学費の支弁が困難であること ・経済状況及び生活状況について適時報告できること ・日本国籍を有すること
山田育英会	給付	20,000円/月	正規の最短修業年限	R3.4	R3.5.31	R3.7	全国で30名	不要	○	○	○	○	○	○				可	・学部1~4年生、修士1~2年生 ・人物・学業優秀で、経済的な理由により修業が困難 ・※世帯合計 給与所得者・・・900万以下 給与所得以外・・・416万以下
長崎県産業人材育成奨学金返済アソシエイト	返還助成	最大150万円		R3.5	R3.5.31		全国で50名程度	不要	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可	・令和3年3月卒業者を除く、奨学金を受給している学生 ・出身地や居住地、大学所在地等の制限なし ・新たに奨学金受給を予定している方の応募も可能 ・卒業後対象業種の県内事業所で就業を希望する方
一関市奨学金返還補助金	返還助成	年間最大12万最長5年		R3.5	R3.5.31			不要	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可	・申請する日の年齢が20歳~29歳 ・一関市に申請する年度の末日まで継続して居住する方
小堀雄久学生等支援会	貸与	40,000円/月	最短修業年限	R3.3	R3.6.1		1名	要	○	○	○	○						可	・学部、修士課程 ・家計扶養者の年間収入(税込み)は、1000万円以下
岩井久雄記念宮城奨学育英基金	給付	学部:10万円 大学院:12万円	正規の最短修業期間	R3.4	R3.6.2	R3.7	学部:7名 大学院:2名	要					○		○			他の給付型奨学金を受給していないこと及び応募中でないこと	・日本国籍を有する ・工学部3年、修士1年、博士1年

名称	種別	金額	支給期間	募集開始	締切	結果通知	募集人員/対象学生	学内選考書類	B1	B2	B3	B4	M1	M2	D1	D2	D3	併給 (特に指定が無い場合は空欄)	その他条件等
唐神基金奨学生	給付	24万円/年	正規最短修業年限	R3.4	R3.6.4		全国で13名	要	○	○	○	○							可 ・学部生 ・過去に応募した者も再応募可能 ・学業・人物共に優秀かつ心身共に健康 ・昨年の世帯総年収が600万円以下である者 ・観光業・若しくは旅館・ホテル業に興味があり、自分なりの提案を持っている者(人社義務なし)
福島県奨学資金	貸与	35,000円/月	1年間	R3.4	R3.6.4	R3.4	—	要	○	○	○	○							不可(但し給付型とは可能) ・学部生 ・福島県内の高等学校卒業生(合格当時県内に住所を有していた場合に限る)で、入学前にまとめて6ヶ月以上住んでいたこと ・県外の高等学校を卒業した者で、卒業の月に福島県奨学資金を受けていたもの ・学力、所得における基準を満たすもの
亀井記念財団	貸与	30,000円/月	R3.4月～正規の修学期間	R3.4	R3.6.7		東北六県で13名	要	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 ・東北六県出身の大学生、大学院生 ・大学生・大学院生にふさわしい生活態度・信条を持ち、かつ水準以上の学力で学業負担が困難な者
田中貴金属記念財団	給付	学部:5万円 大学院:8万円(月額)	2021年3月から2022年4月	R3.5	R3.6.8	R3.7	1名	要			○	○	○	○					他の民間の奨学金を受給していないこと、併給も不可 ・学部3年生・4年生(学部生は23歳以下) ・修士1年生・2年生(大学院生は30歳以下) ・心身共に健康で、成績、人物ともに優れている者 ・奨学金授与式、工場見学ほか財団主催行事への出席を優先できる者
中谷医工計測技術振興財団	給付	博士前期100,000円/月 後期150,000円/月		R3.3	R3.6.10		10名	不要			○	○	○	○	○	○			・日本学生支援機構等、公的な奨学金との併給は可能 ・民間の奨学金との併給は不可 ・医工計測技術および関連分野で博士号取得を目指す大学院に在籍中か入学を予定する学生 ・日本国籍または日本の永住権を有すること ・給付対象期間が1年以上あること
山口育英会奨学会	貸与	50,000円/月	正規の最短就学期間	R3.4	R3.6.10		全国で学部生27名・MC5名	不要	○	○	○	○	○	○					他の団体等から奨学金を受与されていないこと(日本学生支援機構との併給も不可) 給付型との併給は可能 ・学部生、修士で、人物、成績、健康ともに優れ、学業が困難な方(外国人留学生は対象外) 原則として、本会で開催する奨学生集会(1泊2日)に参加できる方
原・フルタイムシステム工学育英奨学金	給付	40,000円/月	2年間	R3.4	R3.6.10	R3.8	全国で10名	不要					○						他の奨学金制度への併給又は既利用している場合も給付対象 ・新たに学部3年生、修士1年生となった者 ・令和3年4月1日時点で年齢30才以下 ・日本国籍を有すること ・経済的理由により学費の支弁が困難であること ・就学状況及び生活状況について適時報告できること
清国奨学会	給付	25,000円/月	正規の修業年限	R3.4	R3.6.15		18名(全国で)	不要	○	○	○	○		○					可 ・2021年4月1日現在、学部1～4年生または修士2年生 ・「ものづくり」に関連する学部で学ぶ者 ・学業優秀、品行方正で勉学に熱意がある者 ・経済的理由により就学が困難と認められる者 ・日本国籍を有し、日本国内に居住している者
四日市市科学教育奨学資金	給付	100,000円/月	海外留学期間中。ただし、2年間を上限	R3.5	R3.6.18		全国で1名	不要	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	この財団の奨学金を得たことがない人は可 ・四日市市に住民票のある者又はその子 ・日本の国籍がない場合は、永住者または特別永住者の在留資格を持つ者 ・日本の大学若しくは大学院で理系の学問を学ぶ学生又はその卒業生のうち未就職で、物理、化学、工学等の学問にかかる研究テーマへの見識を深化させることを目的に海外留学を行う者
日本通運育英会	給付	30,000円/月	最大4年間	R3.4	R3.6.30		20名(全国募集)	不要	○	○	○	○							可 ・学術優秀、品行方正、経済的理由で修業困難な大学生 ・2021年4月1日現在、20歳以下の者 ・高等学校の評定平均値が5段階評価で3.0以上、またはGPA等が在学する学部等の上位1/2の範囲に属すること
木原育英奨学会	給付	48万(年額一括給付)	学部3年・4年次	R3.5	R3.6.30		全国で10名	不要			○								可 ・理工系学部等に在籍する学部3年生 ・年齢25歳以下である ・就学状況及び生活状況について適時報告できること
やまがた就職促進奨学金返還支援事業	返還助成	2万6千円×令和3年4月以降に奨学金の貸与を受けた月数		R3.6	R3.6.30		全国で230名	不要	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	卒業後に山形県の自治体に就職を考えている大学生、大学院生
社の邦育英会	給付	100,000円/月	正規の最短修業期間	R3.5	R3.7.15	R3.10	2名 学部生、大学院生各1名ずつ	要			○	○	○	○	○	○	○	○	可 ・日本人学生で、3年次以上の学部生及び大学院生 ・学業、人物ともに優秀で、学費の支弁が困難な者
新潟市奨学金	貸与	年額40万円	最短修業年限	R3.6	R3.7.15		全国で 大学:43名 大学院生:3名	不要	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 ・本人又は本人の保護者が新潟市内に住所を有する人 ・1年生は、高等学校等の全履修科目の成績が平均3.5以上、2年生以上は申請時までの全履修科目の成績の半数以上が良またはB以上の成績であること ・大学院の場合、大学、大学院での成績及び課題作文が優れていること ・保護者全員の合計所得(大学院は本人の収入)が市の定める所得基準以下であること
大学女性協会	給付	※一般奨学生20万円 ※社会福祉奨学生 学部生10万円 大学院生20万円 (いずれも1回限り)		R3.7	R3.8.2	R3.11	各1名(一般奨学生、社会福祉奨学生)	要	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	過去に受給していた方は対象外 ・一般奨学生:大学院に在籍1年以上の女子学生で、学業人物ともに優れた者 ・社会福祉奨学生:大学の学部または大学院に在籍1年以上の女子学生で、身体に障害がなかった学業人物ともに優れた者 ※一般奨学生、社会福祉奨学生ともに ・在籍年数に休学期間は含まず、2022年2月末日に在籍であること(10月入学の場合は2021年10月末日時点で在籍1年以上であること) ・博士課程後期1年在籍者は、博士課程前期(修士)修了と間接扱いとし、資格要件を満たすものとする。
ひよこ奨学財団	給付	30,000円/月	2021.4～2024.3までの3年間(卒業まで)	R3.7	R3.8.18		1名	要			○	○							他の給付型奨学金制度との併給は可能だが、選考においては他の給付型奨学金の受給がない学生を優先する ・応募時点で大学2～4年生であること ・自然科学や環境技術等の分野を学んでいる(学ぼうとしている)こと
いわき市未来につながる人財応援奨学金返還支援	返還助成	在学中に貸与を受けた奨学金の1/2(上限あり)		R3.8	R3.8.27			不要											2022年3月に卒業又は修了予定者
山梨県ものづくり就業支援事業費補助金	返還助成	卒業前2年間に貸与を受けた額が対象	—	R3.5	R3.8.31		2022年3月卒業予定者23名 2023年3月卒業予定者未定	不要			○	○	○	○					・2022年3月または2023年3月に卒業予定で、山梨県内の機械電子産業の会社に就職(技術職)予定の学部生・大学院生 ・日本学生支援機構の第一種、または第二種奨学金の貸与を受けていること ・2022年3月卒業者は2023年4月から、2023年3月卒業者は2024年4月から10年のうち、8年以上山梨県内に勤務し、かつ県内に定住する見込みのこと。
クローズアップ育成財団	給付	年額36万円	正規の修業期間	R3.7	R3.9.30		全国で10名程度	不要	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	自治体の育英事業奨学金制度、日本学生支援機構の奨学金制度との併給は認める ・日本国内に居住する者で、大学生、大学院生で経済的事業により学費の支弁が困難と認められる者 ・品行方正で学術が優秀、明確な目的意識をもち努力を続ける意志があること (ただし、2022年3月卒業見込者のうち、大学院へ進学しない学生は除く)
開通奨学金	給付	48万円(年額)	学部3年・4年次の2年間	R3.8	R3.9.30		全国で10名程度	不要			○								可 ・日本国内の大学の理工系学部等に在籍する学部3年生 ・応募締切日時点で年齢25歳以下であること ・経済的理由により学費の支弁が困難であること ・就学状況および生活状況について適時報告できること
いわて産業人材奨学金返還支援制度	返還助成	助成率1/2		R3.6	R3.10.15		全国で120名	不要			○	○	○	○					・工学系の学位を取得予定または取得済みの、大学院修士課程、大学3年生以上の方 ・工学系既卒者であって県外で就業している35歳未満の者、または県内に正規雇用で就業していない35歳未満の者で、募集年度までに認定企業において就業し、かつ居住意向を有すること
本庄国際奨学財団奨学生	給付	①～③のいずれか ①月額20万円を1～2年 ②月額18万円を3年間 ③月額15万円を4～5年		R3.8	R3.10.31		若干名	不要			○	○	○	○	○	○	○	○	不可 日本国籍を持つ者、2022年4月現在大学院に在籍している者または入学を予定している者
秋田県内就職者向け奨学金返還助成	返還助成	最大60万円助成(年返還額2/3あるいは10/10)	—	R3.4	R4.2.20		制限なし	不要			○	○							・大学院生、学部3～4年生 ・日本学生支援機構(第一種、第二種)、秋田県育英会、県内市町村奨学金のいずれかの貸与を受けていること ・令和3年4月1日以降に、県内居住している ・平成3年4月1日以降、次のa)～c)のいずれかに該当ア)県内に本社がある企業等に就職イ)県外に本社がある企業等に、主な勤務地を県内に定め雇用されていることウ)県内で新たに起業し、または農林漁業等に従事していること
三菱UFJ信託奨学財団	給付	3.5万円	最短修業年限 ただし1年以上の給付期間があること	R3.3	R4.2.28	R3.6	不明	要			○	○	○	○	○	○	○	○	可 ・財団行事に参加できるもの ・学部2年以上、修士・博士課程 ・応募時年齢が学部生23歳以下、大学院生33歳以下 ・財団指定の大学 ・保護者年収目安800万未満、兄弟がいれば1000万未満 ・給付期間が1年以上見込まれるもの

名 称	種別	金額	支給期間	募集開始	締切	結果通知	募集人員/ 対象学生	学内選考 書類	B1	B2	B3	B4	M1	M2	D1	D2	D3	併給 (特に指定 が無い場 合は空欄)	その他条件等
和歌山県中核産業人材 確保のための奨学金返還 に係る助成制度	返還助成	最大100万円		R3.4	(2022年3月 卒業予定) R3.5.21 (2023年3月 卒業予定) 第1回 R2.7.2 第2回 R3.10.1 第3回 R4.1.21		R4年40名 R5年50名	不要		○	○	○	○	○	○	○	○		・R4年、R5年3月卒業予定の学部生または大学院生 ・和歌山県内の製造業・情報通信業の企業に就職を希 望する者(和歌山県出身者以外でも応募可能)
交通遺児奨学生	貸とおよび 給付	学部: 4万・5万・6万円 から、 大学院: 5万・8万・10万 円から それぞれ選択 いずれも内2万 円は給付 以上月額	最短修業年 限	R3.4	10/31 大学院予約 採用は 1次 8/31 2次 1/31		制度により 相違	不要	○	○	○	○	○	○	○	○	○	他の給付制 の奨学金と の併給は可	・保護者が自動車やバイクの事故など、道路における 交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働け ず、経済的に修学困難な学生対象。生まれる前に保 護者が後遺障害となった場合も含む。 ・申込時25歳までの者 ・通学のためのアルバイト等の家賃補助制度あり (月額15,000円給付)
ENEOS東燃ゼネラル研究 奨励・奨学会	給付	40,000円/月	最長4年間	R3.3	R3.3		若干名	要		○	○	○	○					可	・学術優秀、品行方正、経済的理由により就学困難 ・学部3・4年、修士1年
キーエンス財団 「がんばれ！日本の大学 生」応援給付金	給付	30万円(一時金)	-	R3.2	R3.5		全国で 1000名	不要		○		○						可	・大学2～4年に在学する学生 ・日本国籍を有し、勉学に励み目標をもって頑張ってい る大学生で、最短修業年限にて卒業の見込みがある ・4月1日現在、23歳以下
日本証券奨学財団	給付	自宅生:4.5万円 自宅外生:5.5万 円	最短修業期 間	H30.4	経済支援係 で採用	R3.6	1名	要		○								不可	・学部2年、申請時22歳以下
竹中育英会大学院奨学 生	給与	80,000円/月	正規の最短 修業期間	-	経済支援係 を経由	R3.6	不明	要		○								不可	・指定大学院の学部2年次 ・申請時22歳以下 ・学部卒業後も修士までは継続申請可能 (修士は月10万円給付)
中西奨学会	給付	40,000円/月	正規の最短 修業期間	-	本部経由し ない(係長 担当)	R3.6	1名	要			○		○					可	・学部3年、MC1年 ・生計維持者の収入が500万以下